

この Newsletter(おたより)では、本校の Community School(コミュニティ・スクール)で熟議されたことをお知らせします。

① スキー教室の扱いについて

本校は今年度からスキー教室を取りやめ、新たな旅行・集団宿泊的行事を検討しているところですが、熟議の中で生徒の「楽しい体験」が減ることへの懸念のご意見が出されました。

本校では今までよりも見聞を広め、自然や文化などに親しむ体験を積むことができる旅行・集団宿泊的行事の実現を考えています。中学校学習指導要領解説特別活動編では「～単なる物見遊山に終わることのない有意義な旅行・集団宿泊的行事を計画・実施するよう十分に留意すること。」と示されています。このことからスキー教室を一度検証し、子どもの発達段階をより生かすことに焦点を当てています。

第一小学校・第四小学校では第5学年で赤城(昨年度から)、第6学年では日光での宿泊を通して自然体験等を重ねています。これを踏まえて第一中学校では文化に触れる体験も増やし、体験活動の充実を図ることが重要であると考えます。

「楽しい体験」とはスキー教室だけではないと考えます。市内では農業体験に取り組む中学校があります。豊かな自然や文化・社会に親しむことの意義をあらためてとらえ直し、子どもの豊かな情操を育む旅行・集団宿泊的行事を計画していきたいと思います。

現在、平和教育との関連も踏まえて他県の臨海部での自然や文化・社会に親しむ内容を計画しています。あらためてCS委員と熟議を重ねて参ります。

② 球技大会の扱いについて

例年、第3学年の3学期に実施されてきた球技大会の見直しに対して、ご意見をいただきました。第3学年内で完結する球技大会が継続し、意義の深まりに課題がありました。地域の奉仕活動へ代替する案を考えましたが、安全面での課題を指摘されましたので廃案とします。

そこで、特別活動の理念に立ち返って3年生との絆を深めるために、生徒会(生活指導部)が中心となって全校体制での学校行事を企画することを考えます。特別活動の年間指導計画に係るので、教務部も生活指導部と連携して参ります。

③ 合唱コンクールのボランティアについて

例年、来場者の受付として保護者様へお手伝いを依頼して参りました。今年度も運動会と同様に、協力者様の参観時における特典の付与等を工夫して募集することを計画して参ります。